

中学校統合推進室通信 Vol.1



平成32年4月の中学校統合開校に向け、『恩納村立中学校統合推進協議会』が発足し、6月4日に第1回目の協議会が村役場にて開催されました。

『恩納村立中学校統合推進協議会』とは、中学校統合するにあたって調整が必要な様々な課題について協議を行う組織です。教職員代表、PTA代表、地域代表その他の全30名の委員で構成され、新校の名称をはじめ校歌、校章、制服、スクールバスの運行、部活動、PTA組織、教育課程、事前交流等について協議し、新校の円滑なスタートを目指します。



第1回協議会では委員への委嘱状交付の後、これまでの経過や進捗について事務局より報告され、協議項目や専門部会の設置、役員選出、今後のスケジュール等について審議・決定されました。

今後開校するまでの間、協議会で調整・協議された内容や進捗状況は、中学校統合推進室だよりや村広報誌、ホームページ等を通じて、保護者の皆さんや地域の皆さんにお知らせしていきます。



高機能はしご車を配備



先端部分が屈折することで、フェンスなどに囲まれた屋上でのスムーズな救助活動が可能。

金武地区消防衛生組合は内閣府沖縄北部連携促進特別振興事業を活用し『やんばる南地区消防機能強化事業』として、はしご車を恩納分遣所へ配備し、6月2日にお披露目式が催されました。

最長35mまで伸びるはしごの先端が屈折し、電線等の障害物を避けて活動できる他、梯子先端でのカメラ機能及びポンプ車機能などを有し2名の隊員で安全、迅速な消火救助活動が可能となります。

管内はリゾートホテルや高層建築物が多く、高度化された機能で地域住民や観光客の安心、安全がさらに向上します。

●はしご車購入額 225,905,007円

(内訳) 国庫補助金 180,723,000円

一般財源 45,182,007円